

# 経営革新支援 ガイドラインのおすすめ

あなたの企業の  
経営革新を進めよう！



## お申込はお近くの商工会・商工連まで

- 長野県下の各商工会 | (次のホームページをごらん下さい)  
ホームページURL <http://www.nagano-sci.or.jp/>
- 長野県商工会連合会 | 〒380-0936 長野市中御所岡田131-10長野県中小企業指導センター2階  
TEL026-228-2133 FAX026-226-4996 E-mail [shido@nagano-sci.or.jp](mailto:shido@nagano-sci.or.jp)  
ホームページURL <http://www.nagano-sci.or.jp/>
- 長野県商工会連合会東信支所 | 〒384-0017 長野県小諸市三和1-2-9  
TEL0267-25-3727 FAX0267-25-3728 E-mail [toshisho@nagano-sci.or.jp](mailto:toshisho@nagano-sci.or.jp)
- 長野県商工会連合会南信支所 | 〒395-0034 長野県飯田市追手町2-678 飯田合同庁舎2階  
TEL0265-24-8406 FAX0265-21-2303 E-mail [nanshisho@nagano-sci.or.jp](mailto:nanshisho@nagano-sci.or.jp)
- 長野県商工会連合会中信支所 | 〒390-0852 長野県松本市島立856-1吉沢ビル2階  
TEL0263-47-8880 FAX0263-40-1620 E-mail [chushisho@nagano-sci.or.jp](mailto:chushisho@nagano-sci.or.jp)
- 長野県商工会連合会北信支所 | 〒380-0936 長野市中御所岡田131-10長野県中小企業指導センター2階  
TEL026-228-2153 FAX026-226-4996 E-mail [hokushisho@nagano-sci.or.jp](mailto:hokushisho@nagano-sci.or.jp)

# 概要

## 経営革新 支援ガイドラインの目的

今日の小規模事業者を取り巻く経営環境は、経済のグローバル化等厳しい状況にあります。小規模事業者も企業力を向上させ、経営革新等による新たなビジネスチャンスを開拓する必要に迫られています。

本ガイドラインは、このような状況を踏まえ、小規模事業者の企業力を客観的に評価し、強み・弱みを明らかにした上で、企業として進むべき方向性を示し、経営者の意識改革を踏まえた経営革新（経営品質の向上）への取り組みを通じて企業力の向上に結びつけることを目的としています。

本ガイドラインは、世界的に認知されている日本経営品質賞の評価基準の考え方を採用することとし、大企業等を想定している評価項目もあることから、小規模事業者向けに評価項目や表現を改善しています。

## 日本経営品質賞とは

日本経営品質賞とは、「顧客・市場の求める価値を創り、長期にわたって競争力を維持できる体制づくり」を支援するために、(財)社会経済生産性本部が中心となって、1995年12月に創設されました。1996年より表彰が開始され、2007年までに24の企業が表彰されています。

同じ考えに基づいた表彰制度が、米国・欧州をはじめ世界50カ国以上で実施されています。本賞の審査基準は、グローバルな視点で経営全体を客観的に評価しながら経営構造の改革を進める「経営品質向上」への最高のツールです。

また、日本経営品質賞の考えに基づいた表彰制度は、国内の各県でも実施されるようになってきています。

## 経営革新支援 ガイドラインとは

経営革新支援ガイドラインは、小規模事業者の経営革新に資するためのツールとして位置づけ、企業力に関する合計40の「評価項目」、「評価基準」及びその考え方、企業力の「評価システム」から構成されています。評価項目及び評価基準は、日本経営品質賞をベースに、小規模事業者向けにアレンジしています。

8つのカテゴリで合計1,000点満点で企業力を評価し、企業の強み・弱みを明らかにした上で、進むべき方向性を示す仕組みが経営革新支援ガイドラインです。

## 経営革新支援 ガイドラインのおすすめ

あなたの企業は、世界的に認知された経営品質の評価基準に照らし、どうでしょうか？

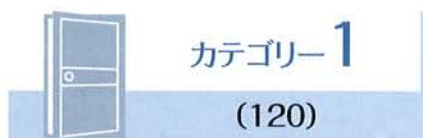
何が強みで、何が弱みかを経営者自らが認識し、是非経営革新に取り組んでください。

## 費用

費用については、商工会にお尋ね下さい。わずかな負担で実施できます。

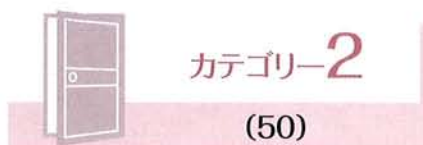
## 経営革新支援ガイドラインの評価項目

経営革新支援ガイドラインは、小規模事業者向けに重要な40項目に付き、設問形式で問いかけています。各設問は以下のようにカテゴリー、項目に対応しています。



### リーダーシップと意思決定 (5問:設問1~5)

- 経営幹部の役割とリーダーシップ (設問1.2.3)
- 経営における意思決定と合意の仕組み (設問4.5)



### 経営における社会的責任 (4問:設問6~9)

- 社会要請への対応 (設問6.7.8)
- 社会貢献 (設問9)



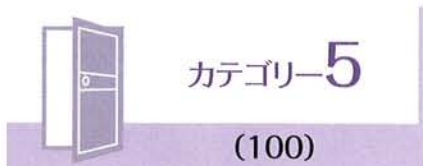
### 顧客・市場の理解と対応 (5問:設問10~14)

- 顧客と市場の理解 (設問10.11)
- 顧客との信頼関係 (設問12.13)
- 顧客満足の明確化 (設問14)



### 戦略の策定と展開 (5問:設問15~19)

- 戦略の策定と形成 (設問15.16・17)
- 戦略の展開 (設問18.19)



### 個人と組織の能力向上 (5問:設問20~24)

- 組織的能力 (設問20・21)
- 社員の能力開発 (設問22)
- 社員満足 (設問23.24)



### 価値創造のプロセス (5問:設問25~29)

- 基幹プロセス (設問25・26・27)
- 支援プロセスと新事業プロセス (設問28)
- ビジネスパートナーとの協力関係 (設問29)



### 情報マネジメント (5問:設問30~34)

- 経営情報の把握と分析 (設問30・31)
- 競合比較とベンチマーキング (設問32・33)
- 情報システムのマネジメント (設問34)



### 活動結果 (6問:設問35~40)

- リーダーシップと社会的責任の結果 (設問35)
- 個人と組織の能力向上の結果 (設問36)
- プロセスの結果 (設問37)
- 財務の結果 (設問38・39)
- 顧客満足の結果 (設問40)

(合計1000点)

# 経営革新支援ガイドライン指導依頼申請書 (エキスパートバンク利用申請書)

様式1

(平成 年 月 日 申請)

下の太線内に記入し、最寄りの商工会へご持参ください。

商工会



企業名	<input type="checkbox"/> 法人 <input type="checkbox"/> 個人	資本金	万円
代表者名		当該地域での 営業年数	年
所在地	〒            -	TEL.            -            -	
		FAX.            -            -	
業種		従業員数 (常時雇用)	人
指導を受けたい経営・技術技能などの具体的な内容 経営革新支援ガイドラインによる強み・弱みの把握		年間販売額 (生産額)	円

指導を受ける者の経営・技術水準・技術力(能力)

商工会記入欄

過去における経営・技術技能等の有無  
ある場合はその内容

有       無

(注) 本申請書にご記入いただいた情報は、経営・技術等指導の実施のために使用し、派遣する専門家に提供するほか、必要に応じて、都道府県・各経済産業局・中小企業庁等の関係機関に提供することがあります。